



# 学校だより

伊勢崎高等特別支援学校  
令和8年度 第2号 (5.15)

1学期が始まってから1か月以上が過ぎました。4月から環境が変わり、生徒達もこの1ヶ月間は慌ただしく、疲れもあったかと思います。ゴールデンウィークで疲れを癒やし、リフレッシュすることができたでしょうか。

5月以降も学校生活では様々なことが始まります。来週からは2年生の校内実習、3年生の現場実習も行われます。生徒達がそれぞれの目標に向かって一歩ずつ前進できるよう、支援等を充実させていきたいと思っています。

## 4月14日(火) 交通安全教室

## 境町駅の利用の仕方を確認

交通安全教室が、「徒歩班」と「自転車班」に分かれて行われました。

「徒歩班」は、一列で、グリーンベルトを意識しながら、境町駅に向かって歩きました。横断歩道の渡り方なども改めて確認することができました。また、境町駅の利用の仕方についても確認しました。

「自転車班」は普段、自転車に乗る生徒を中心に、左側通行や交差点での止まり方などの基本的なルールを確認しました。また、坂道でのブレーキのかけ方や、8の字コースでハンドル操作の練習をすることができました。

特に自転車は4月から「青切符(交通反則通告)」の制度も始まりました。16歳以上が対象の制度です。機会を設けて自転車の細かいルールも確認できたらと思います。



## 4月24日(金) 普通科集会

5・6時間目に普通科集会が開かれました。1～3年生が互いに慣れ、普通科の連帯を強くしていく集会です。

まずは輪になって自己紹介をし、その後はダンスで盛り上がりました。「ジャンボリ・ミッキー」のダンスは不思議なぐらいいつも盛り上がります。みんな汗だくでした。

最後はみんなで「ポッチャ」をして楽しみました。ポッチャでは「隠れた才能」を発揮した生徒もいました。

今後、学校生活の中では普通科で行動する機会もあります。充実した時間となり、普通科の連帯感や結束力も高まりました。



## 5月8日(金) ふれあいスポーツプラザ交流

「伊勢崎興陽高校と伊高特で交流しながらふれあいスポーツプラザに植栽をお願いしたい」と、昨年度に持ち上がった話が、今年度実現されました。両校生徒と一緒に植栽することは叶いませんでしたが、「興陽高校生が育てた花を、伊高特生が植える」という形となり、本校の園芸班の生徒が、ふれあいスポーツプラザの入口前の花壇を「ジニア」というきれいな花でいっぱいにすることができました。あわせて、スポーツプラザの館内を見学することもできました。

参加生徒にインタビューしたところ、「花を植えるときに花の位置がずれないように、みんなで協力して確認しながら進めて、うまくいった。スポーツプラザの館長からも『すごい!』と褒められた」との感想や「園芸班のみんなで力を合わせてきれいに植えることができた。大変だったということはなく、楽しく作業することができた。また、スポーツプラザの中も見学したが、障害者でも使えるプールもあり、いろいろなスポーツもできることがわかった」との感想が述べられました。地域に貢献することができる良い機会となりました。

